



新潟県柏崎市にて

お手製のパッチワーク作品とともに笑顔で対応していただきました。素晴らしい出来栄えに支援員も感動！避難先で表彰もされたそうです。

発行：富岡町県外避難者支援拠点事務所

埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-21
一般社団法人 埼玉県労働者福祉協議会内
☎070-2650-7522
FAX:048-833-8746
mail:ftomioka1@yahoo.co.jp



こんにちは★富岡町復興支援員です

新任支援員紹介

県外避難者拠点事務所に新たに2人の支援員が加わり6名体制となりました。



藤田 直美



この度、富岡町復興支援員に新しく加わる事になりました。震災当時は、町内上本町に28年間居りました。これからも、県外に避難している方々のお役に立てる様頑張ってお参りますので、宜しくお願い致します。



井上 誠



皆様こんにちは、この度富岡町の復興支援員となりました井上 誠と申します。埼玉県さいたま市に生まれ育ち、現在でもさいたま市に家族3人で居住しております。町民の皆様のお話を伺い、皆様健康で明るく暮らせるお手伝いを致したいと思います。よろしくお願ひ致します。

活動報告

復興支援員発足…もうすぐ2周年

平成27年2月…埼玉県を皮切りにスタートした県外避難者への戸別訪問事業。対象者の訪問(戸別訪問と電話訪問)は、ほぼ一巡しました。今後も訪問活動を継続していきます。

★私たちはこんな活動をしています★

福島県外に避難している町民の現状調査および戸別訪問
避難町民支援のためのイベント等の企画および実施
町民と避難先地域住民とのネットワークづくり
避難先自治体や支援団体等との連携(交流会等への参加)
町民への情報提供(広報誌の作成)

福島県外に避難されている方の「孤立化防止」を目途に立ち上げられた富岡町県外避難者支援員制度も、早二年経ちました。

二年間カーナビを頼りに全国に避難されている方への戸別訪問を実施し、ほぼ一巡しました。訪問先が新興住宅・新地番の場合、カーナビに登録されておらず、辿り着けなかった事も幾らかありました。避難先に新居を構えられた方、借り上げ住宅にお住まいの方、ご親戚宅に身を寄せられている方、家族の勤務先社宅にお住まいの方と生活形態は様々です。県内・町内の復興住宅に申し込まれている方、当選された方、そして新居建設地を決め兼ねている方もいらっしゃいました。

「不本意に故郷を発たざるを得なかった」との想いは、共通しております。「見知らぬ所で近隣に知り合いもいない・・・」こうした悩みに応えるべく、本紙掲載のイベント・戸別訪問を実施して参りましたが、参加された方の中には「イベントは、どうも・・・」「出てみたが、溶け込めない・馴染めない・・・」と、話される方もいらっしゃいました。

「別に繋がらなくてもいい」しかし「少し寂しい」このような方に相応しい新聞記事を紹介します。

「・・・どれだけ他人とつながって見たところで、『欠落感』という部屋から逃げ出したつもりでも、すぐに再び、欠落感の部屋の中に戻っているのに気づくでしょう。・・・紛らわすために具体的な行動には出ずに、負のエネルギーをやさしく包みこむように、じっと感じながら、静かに待ってみてください。負のエネルギーも寂しさもやがて消耗して勝手に消え、心身が生き生きしているのに気づくでしょう。そうして、自立した爽快感が分かれば、他人とのつながりという不安定なごまかしに依存する必要は弱まるのですよ。」

12/11 毎日新聞 22面「欠落感と寄り添う」小池龍之介著より